

LED 照明工事・開発・製造・販売など行なう株式会社インターテクノロジーでは、照明設備の工事でエージェンテックの報告アプリ「ABookCheck」を利用している。現場作業員と管理者がリアルタイムで進捗状況の確認や共有を行なえるようになったことで、それぞれの業務効率はアップしたという。実際に業務で ABookCheck を使用している工事部の日俣氏、菊田氏に具体的なお話を伺った。

#### お客様の課題

- ・現場の進捗報告や確認などは、作業員が帰社した後に行なわなければならなかった
- ・トラブル時の連絡手段が電話しかなく、現場のニュアンスが伝えられなかった

#### 導入効果

- ・現場の進捗や確認事項をリアルタイムで確認できるようになった
- ・写真を即時共有し確認できるようになり、細かい状況や感覚的な部分も伝えられるようになった
- ・工事開始から終了までの流れを写真付き完成図書として管理できるようになった

### ▶ 導入前の問題点

— まずは、まずは、ABookCheck 導入前の課題をお聞かせください。

工事部 日俣和彦氏（以下、日俣氏）：現場での作業員と管理者が違うので、現場の管理や確認、何かあった時の報告などが後手後手になっていました。

元請け様への報告 — 具体的には工事の開始・終了、工事中に不備があったかどうかなどの報告ですが、これらは全て作業が終わった後に、作業員が事務所に戻ってきてからの業務になっていました。

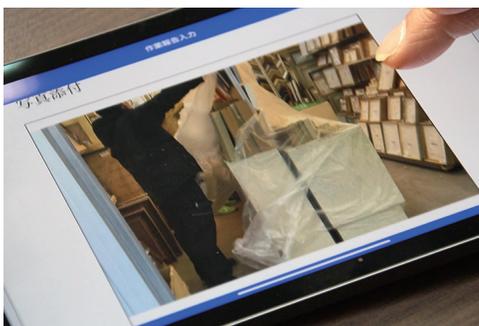
ABookCheck 導入後は、管理する側がリアルタイムで状況を把握することができるようになりました。



工事部 日俣和彦氏

ABookCheck を使えば、作業終了後に帰社し報告業務に充てていた時間を完全にカットできます。現場での入力で報告業務が完了するだけでなく、管理者側との進捗共有にもなります。

## ▶ 導入の決め手



現場での入力データに写真を添付、リアルタイム共有できる

— 他社製品とも比較されたかと思いますが、貴社が ABookCheck 導入に至った決め手は何だったのでしょうか？

日俣氏：迅速に、リアルタイムに進捗状況が確認できるツールをいくつかに絞り、比較しました。

管理者と現場作業員が離れた場所にいる状況での業務になりますので、「作業の開始から終了までの全てを遠隔で、かつリアルタイムで確認できる」ということが重要でした。その点に最も長けていたのは ABookCheck でしたので、導入の決め手になりました。

ABookCheck は進捗状況の共有もクラウドを利用し自動で行なえます。現場で撮影した写真には位置情報や撮影時刻など様々な情報が含まれており、作業のエビデンスとしてもご活用いただけます。

## ▶ 導入時の状況と効果

— ABookCheck を利用して感じられた効果などを教えてください。

工事部 菊田康裕 氏：これまでは現場から管理者への連絡手段が電話しかなかったので、細かい状況やニュアンスを伝えることができませんでした。

ABookCheck は作業員のスマートフォンやタブレットで撮影した写真を共有し見せながら説明ができるので、状況を理解してもらうことが容易になりました。

感覚的な部分も多く、言葉だけで伝えるのは難しかったのですが、写真のリアルタイム共有が可能になり作業員と管理者の意志疎通ができるようになったのが大きな効果だと思います。



工事部 菊田 康裕 氏

電話やメールなど、口頭や文章だけでは伝わりにくい情報も、ABookCheck で写真や動画を共有すれば一目瞭然で伝わります。

## ▶ 導入のメリット



現場で撮影した写真を貼付し完成図書も作成できる

— 「リアルタイムでの状況確認」が可能になったことが大きな効果だと伺いましたが、その他に効果はあったのでしょうか？

日俣氏：ABookCheck は工事の開始から終了までの進捗状況を写真で保存できるので、一連の流れを写真で貼付した完成図書として管理できるようになりました。

エンドユーザー様の完了報告書の補助機能としても活用できており、これは導入後に感じたプラスアルファのメリットです。

ABookCheck はスマートフォン・タブレットで入力した内容をそのまま Excel 書式に反映できるので、現場で入力した内容を出力すればすぐに報告書などが完成します。

## ▶ 今後の展望

—今後、さらに業務を効率的に行うためにお考えのことなどはありますか？

工事部 菊田康裕 氏：現在は ABookCheck 以外にも様々なツールを業務で利用していますが、ゆくゆくは ABookCheck に一本化できればとも考えています。

多くのツールを使う上で重複している部分もありますので、これらを ABookCheck に一本化し一連の流れを網羅できれば、業務も効率的になり時間も短縮できるのでは、と思います。



ABookCheck は報告業務だけでなくドキュメント管理も可能です。360 度パノラマ VR も利用でき、幅広い業務でご活用いただけます。DX 化の第一歩に ABookCheck の活用をご検討ください。

## 👤 お客様プロフィール



誠意 真心 満足

公式ウェブサイト：<http://www.intertech-jp.com/>

### 株式会社インターテクノロジー

#### 本社

東京都千代田区飯田橋 2-1-2 葛西ビル

#### 代表者

代表取締役社長 権 奇周

#### 設立

2000 年 6 月 9 日

#### 主な事業内容

LED 照明（照明・看板・電光表示器）開発／製造／輸入／販売、一般建設工事業（電気工事・電気通信工事・内装仕上工事）、輸出入貿易業（飲料・電子部品・電子機器など）